

ディープテックベンチャー向けファンド 「つくばエクシード2号ファンド」への参画について

つくば研究支援センター（社長 箕輪 浩徳）は、常陽銀行（頭取 秋野 哲也）と常陽キャピタルパートナーズ（社長 池田 重人 以下、「JCP」）が組成した「つくばエクシード2号ファンド（正式名称：つくばエクシード2号投資事業有限責任組合）」（以下、本ファンド）に出資参画しました。

本ファンドは、つくば地区を中心とした最先端技術を有するベンチャー企業の事業拡大支援を目的に、常陽銀行とJCPが共同で2019年に組成した「つくばエクシードファンド」の後継ファンドです。

当社では、世界有数の研究開発ゾーンを形成している筑波研究学園都市に立地するという特長を最大限に活かし、産・学・官の研究交流・連携のもとに、研究シーズの事業化と、研究開発型ベンチャー企業の創出・育成に力を入れています。

本ファンドへの出資参画により、常陽銀行とJCPとの連携を更に深め、研究シーズの事業化支援、研究開発型ベンチャー企業の創出と事業拡大支援に一層取り組んでまいります。

当社では、今後とも、地域での新事業創出とベンチャー企業の成長支援を通じて、地域経済の発展に貢献してまいります。

「つくばエクシード2号投資事業有限責任組合の概要」

設立日	2023年12月8日（金）
運営会社（GP）	株式会社常陽キャピタルパートナーズ
LP出資者	株式会社常陽銀行、株式会社つくば研究支援センター
投資対象	ライフサイエンス、バイオ分野、アグリ・フード分野、環境・エネルギー分野、IT・モバイル・エレクトロニクス分野、その他先端技術やユニークビジネスモデルを利活用する事業会社
出資金総額	10億円

【お問合せ先】

株式会社つくば研究支援センター ベンチャー・産業支援部 早瀬

TEL : 029-858-6000

E-mail : startup@tsukuba-tci.co.jp